

逗子の景観まちづくり

瓦版 第六十二号

平成三十一年一月十五日 次号は四月発行予定

編集 逗子市環境都市部まちづくり景観課

協力 NPO法人逗子の文化をつなぎ広め深める会

募集 逗子の景観スケッチや六百五十字以内の

景観に関するコラム等を募集しています。

二四九・八六八六

逗子市逗子五丁目二番十六号

「逗子市まちづくり景観課 瓦版係」

電話 〇四六・八七三・一一一一

ファックス 〇四六・八七三・四五二〇

machi@city.zushi.lg.jp

『逗子の街並み』

逗子に引越してきて、一年が経ち、ようやく逗子での生活に慣れてきた頃、友人に誘われて参加した水彩画教室。天気にも恵まれ、太陽を背中



絵：「あらためて見直した逗子」
千種 裕子

に背負っているようなポカポカ陽気の日でした。

母が水彩画を描いていることもあり、興味はあったのですが、手元に教材がないしと、なかなか手を出せずにいました。しかし、今回は手ぶらで可能とのこと。とても身軽に参加できました。

逗子の駅前を抜け、池田通りへ。見慣れている風景を切り取り、一枚の紙の上へ。先生の見本を見ながら、構図を考え、まずは下書き。最初の一本の線が、なかなか思い切れず苦戦しながらも、いつもは通りすぎるだけの風景を描くことで、その風景に愛着がわきます。どこか懐かしい街並みと、行き交う穏やかな人々、美しい空に惚れ惚れ。描いていると、道行くたくさんの方に声をかけられ、なんだかとても和やかな雰囲気。この温かい雰囲気も逗子ならではのかもしれないと感じます。スケッチするものも絵の具を手にするのも20年ぶりくらい。この色とこの色でどんな色になるのかを試しながら色付けをしますが、思い通りにいかないものもなかなか楽しいものでした。

出来上がりは、母には褒めてはもらえなさそうですが、新しいことを始めたことで気分は清々しく、つい笑顔になってしまいう嬉しさ。



絵：「市役所前通り」
永橋 為成

また一つ逗子を知り、逗子の面白さと優しさに触れることができ、これからの逗子での生活がまた楽しみになった、そんな一日でした。

文 出居野生

逗子市景観資産 ～冬特集～

逗子の冬は、夏とは対照的で落ち着いた雰囲気があります。

運動不足になりがちなこの季節に大崎公園や葉桜団地まで歩いて、江の島や冠雪した富士山を見に行ってみてはいかがでしょうか。こんなによく見えるのは大気が澄んだ冬ならではのですよ。



大崎公園からの眺望



葉桜団地からの眺望

※逗子市景観資産

市内の豊かな景観を、後世に残すべき価値あるものとして、景観形成に重要な役割を果たす建物、緑、川、眺望点などを景観資産に認定しています。平成24～25年度に開催された景観フォトコンテストの応募作品の中から、17箇所が選ばれました

逗子景観賞 Vol.5 清水邸アルコーブと黒松郡 (取材：逗子文化の会)

受賞の理由は「門扉をアルコーブ状（へこみ・くぼみ）にセットバック（後退）させて道路（公的な空間）をより広く見せているとともに、趣ある松、石垣、舗石などの豊かな材質感が美しいこと」「カーポートの扉が木製のオリジナルで気配りされたデザインだったこと」でしたが、現在も変わらず手入れがされています。家主の清水豊次さんは市のまちづくり条例策定の際には市民として関わっていました。どんどん美しい景観が壊されていくことを心配していました。「松が朽ちていくのは仕方ないけれど、こういう景色もあったことをできるだけ残したいと思っています。人は環境の中で育つので、それが壊れたら人も壊れていくと思います」と話す。



※逗子景観賞

逗子景観賞は市民による市民のための景観賞として、1992年から10年間続けられた事業です。現在その取り組みは行われていませんが、受賞当時の趣やプレートが残されている場所があります。今後受賞の経緯や当時の景観等を紹介していきます。

空き家の適正管理について

空き家を適切な管理をせずに放置すると防災、衛生、景観、その他、地域住民の生活環境に悪影響を及ぼす可能性があります。空き家が原因で近隣住民や通行人に損害を与えた場合、その責任を問われることもありますので、建物の所有者（管理者）の方は、定期的に様子を確認し、適切な維持管理をしましょう。



草木の繁茂



破損・散乱



ごみを放置

景観まちあるきイベントのご報告

10月28日（日）に「この秋はナゾトキだ！親子で景観まちあるき」を開催しました。

参加者全員（21組 51名）が9つすべてのナゾを解き、無事ゴールにたどりつくことができました。ナゾトキスタイルは大変好評で、逗子の景観や歴史を知ることができ、魅力を再発見したとの声をいただきました。



瓦版編集担当 逗子市環境都市部まちづくり景観課



逗子市 HP やフェイスブックも見てね！

瓦版のバックナンバー・瓦版冊子は逗子市庁舎一階、まちづくり景観課窓口、市民交流センターに配架しています。